



個性豊かな美しいバラ

豊前街道南関御茶屋跡

5月3日から5日にかけて「春のバラ展」(主催:南関宿場伝楽人)が南関御茶屋跡で開かれました。この展示会は春と秋に開かれ、唐杉純夫さん(関下)が心を込めて栽培したバラを紹介しています。

会場には備前焼、美濃焼、瀬戸焼などの陶器に深紅や純白、ピンクなど色とりどりのバラ約100種類160点が飾られました。来場者はバラの美しさと香りにうっとり。また、屋外ではバラの販売や育て方講習会も行われました。



▶伝楽人による説明を聞き、バラを楽しむ来場者

地方教育行政の充実強化に力を尽くす

大里耕守さん

大里耕守さん(関下)は5月10日、佐藤町長を訪問し、全国町村教育長会会長から教育功労者表彰を受けたことを報告しました。

今回の表彰は平成22年7月から7年9カ月間、南関町教育長として町の教育行政運営に尽力したことで、永年にわたり地方教育行政の充実強化に力を尽くし教育振興への多大な貢献が評価され、受賞となりました。県内での受賞は大里さん1人でした。

大里さんは「在職中は皆さんの協力のおかげでコミュニティスクールやスポーツ事業に携われたことに感謝している。コミュニティスクールなどは特に地域の人との繋がりが大切なので、今後も子どもたちを地域の皆さんで支えていきたい」と想いを語りました。



▶受賞を報告した大里さん



▶感謝の気持ちを込めて演奏する出演者たち

ありがとうの気持ちをアートの花道で飾る

アートフェスティバル南関高校花道祭

4月29日、アートフェスティバル南関高校花道祭が旧南関高校で開かれました。

これは「南関高校」ありがとうの気持ちを共有するため、またアートが町を創造的に元気にしてくれる力であることを確認し、新たな幕開けをすることを目的に開催。あーとびーとNANKAN実行委員会(福田弘秋会長)が主催となり、町や町教育委員会が後援しました。

当日は校内に美術作品などが飾られ、トリックアートや似顔絵ブースなどでは来場者の笑顔が輝きました。また同グラウンドでは、ステージ演奏やマルシェも開かれ、楽しい時間を過ごしていました。



▶受賞した竹島さん

区の振興発展に大きく貢献

竹島久利さん

前出登区長の竹島久利さん(下坂下)は5月9日、南の関うから館で行われた平成30年度第1回全体区長会で、佐藤町長から永年勤続区長表彰を受賞しました。

竹島さんは、昭和50年4月1日から通算22年9か月、出登区長として区の振興発展のために大きく貢献。特に公共団与最終処分場建設は、地域を活かして魅力を向上できるような、地域一体となった施設の運営に力をつくしました。

竹島さんは「今回このような名誉ある賞を受賞できたのは、地域の皆さんのご支援・ご指導のおかげです。これからは、一町民として地域と町へ尽力したい」と述べました。



4



7



1



3



2



6



5

写真の説明

①スタートダッシュ! ②オープニングを飾った南関中学校吹奏楽部の生徒たち③三小の児童たちが金栗四三さんについての歌を披露④声援を送るスペシャルゲストランナーの大山加奈さん⑤ゲストランナーの九州学院陸上部の選手⑥ゴールまであと少し、笑顔で頑張ります⑦⑧笑顔でゴール! ⑨特産品コーナーも盛り上がりました



9



8

町は4月29日、第34回関所健康マラソンを開催し、1435人が健脚を競いました。

同大会は、南の関うから館駐車場を発着点に10キロ、5キロ、3キロの各コースで行われ、出場者は晴天の下、新緑が映えるコースを駆け抜けました。

開会式では、三小児童たちによる金栗四三さんについての歌「RUNNER」人生を変えた12キロ」を披露。大会会長の佐藤町長は「今年も多くの人に参加いただけてうれしく思います。本大会は、遅いあなたが主役です。この大会で歴史と文化に触れ、楽しく走ってください」とあいさつしました。

また、スペシャルゲストランナーとして、2004年アテネオリンピックに出場し、日本を代表するプレイヤーとして活躍された元バレーボール選手の大山加奈さんは「スポーツの目的は人生を豊かにすること。健康を手に入れること。今日が楽しく、皆さんの心に残る大会になったらうれしいです」と参加者に呼び掛けました。

楽しく爽快に走る

関所健康マラソン大会